

県民投票で示された民意に応え

土砂投入は中止を！辺野古新基地建設は断念せよ！

3・25集会へ！

県民投票で辺野古新基地建設反対が7割強

さる2月24日に行われた辺野古埋め立ての賛否を問う県民投票で、7割強の県民が反対で、辺野古新基地建設に反対する県民の民意が示されました。14年、18年の知事選挙を上回る投票数であり、辺野古新基地建設に反対する県民の民意がより力強くなったことが明らかになりました。

県民の民意を踏みにじっての工事強行を許さない

政府は県民投票で示された県民の民意を踏みにじり、埋め立て工事を強行し続けています。政府が今回示された県民の民意を踏みにじることが、民主主義、地方自治をも破壊する暴挙です。沖縄だけでなく全国民の問題です。

辺野古に新基地は造れない

政府は隠し続けてきた大浦湾側の水深70～90メートルの海底がマヨネーズ並みの超軟弱地盤であることを認め、海底地盤の強化のために7万7千本の砂杭を打ち込む工事を行うとのこと。

日本での地盤改良の実績は最深65メートル、海外で70メートルで、70メートル以上の工事の例はないとのこと。技術的に工事は不可能であり、工事の見通しは立っていません。

それでも、県民を諦めさせるために、3月25日から新たな海域に土砂の投入を強行しようとしています。

辺野古に新基地は造らせない

防衛省は海底地盤の改良工事のために県に設計変更の申請をする方針です。しかし県は2月26日の県議会で変更申請をしても承認しないことを明言しました。県知事は変更申請を承認しません。防衛省はこれ以上工事を進めることは出来ません。

沖縄と全国の一つにして辺野古新基地建設を断念させよう

政府は、県民の民意を受け止めてただちに工事を中止し、普天間基地の閉鎖、撤去を求めて米国と粘り強く交渉すべきです。5野党が辺野古新基地建設反対で足並みをそろえています。全国紙の世論調査でも辺野古反対が賛成を上回っています。

今こそ、県民投票の勝利を受けて、全国の皆さんが、沖縄と連帯し、辺野古新基地建設の断念を求めて立ち上がる時です。3・25集会に多くの皆さんの参加を呼びかけます。

日時 : 3月25日(月) 18:00開場 18:30開会

場所 : 日本教育会館3階第1会議室 (東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線/神保町駅出口A1)

内容 : 野党挨拶

沖縄等米軍基地問題議員懇談会からの報告

沖縄からの訴え 稲嶺進氏(オール沖縄会議共同代表 前名護市長)

共
催

○戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

戦争をさせない1000人委員会 TEL 03-3526-2920

憲法9条を壊すな！実行委員会 TEL 03-3221-4668

戦争する国づくりストップ！憲法を守り-いかす共同センター TEL 03-5842-5611

○「止めよう！辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会

沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック TEL 090-3910-4140

沖縄意見広告運動 TEL 03-6382-6537 ピースポート TEL 03-3363-7561